

平成29年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	ヒト生殖細胞発生機構の解明とその試験管内再構成
研究代表者	斎藤 通紀
研究期間	平成29年度～平成33年度
<p>科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見</p>	<p>本研究は、哺乳動物の生殖細胞の形成機構において世界をリードしてきた応募者が、ヒトにおいて始原生殖細胞から生殖細胞が形成される機構を明らかにするとともに、ヒトの雌雄生殖細胞を試験管内で作成することを目指すという、意欲的なものである。</p> <p>応募者の研究は、マウスやサル、またヒトiPS細胞を利用して、常にこの分野の先端を切り開いており、国際的にも独走している。本研究も、生殖単体細胞の試験管内作成など世界的に先駆的なものであり、ヒトの生殖細胞に関する理解に大きな貢献をすることが期待できる。</p> <p>以上の理由により、特別推進研究として推進することが適当と考えられた。</p>